



第36回ふるさとみずき野 リンリン夏まつり 特集

第36回ふるさとみずき野リンリン夏祭りの当日(7月21日(土))は、35度以上の猛暑となりテレビでは、熱中症対策をするようにと各チャンネルも訴えていました。

夏祭りの中心地である中央広場は多くの模擬店目当てに猛暑日にもかかわらず大勢の人で賑わっていました。子供たちは模擬店で使用できる金券を手に握りしめて、おもちゃ売り場、お好み焼き、かき氷と模擬店を楽しそうに渡り歩いていました。焼きそば売り場は例年のとおり長蛇の列で、購入できるまで熱中症にならないかと心配でした。

また、中央広場を練り歩く子供神輿、大人神輿、阿波踊りも暑さを考慮して移動距離を短縮しました。そして大人同好会のダブルダッチ(縄跳び)は相変わらずの人気で多くの観客を集めてすばらしい技を繰り出し大きな拍手を浴びていました。盆踊りが始まったころによりややく気温も下がりほんの少し過ごし易くなったこともあり太鼓の心地よい音が会場内に響かせていました。(広報委員)



シンボルタワー スーパーテトラ

準備の様子



子ども広場



妖怪ランド



神事・神輿

野外ステージ・広場

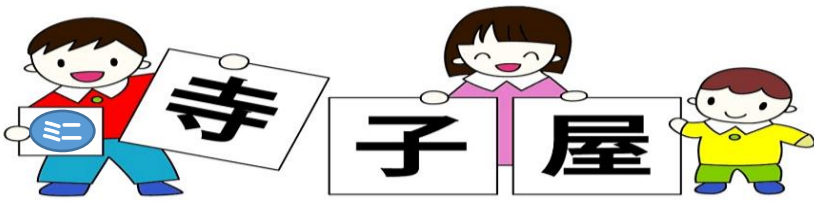


みずき野幼稚園園庭



中央公園広場





7月24日(火)~26日(木)の3日間、みずき野集会所で寺子屋が開かれました。寺子屋とは、小学校からの夏休みの課題として出されるワーク(各教科の問題集)、習字、絵画(ポスター)を勉強する会です。時間は、13時~15時までの2時間。この活動は主にみずき野子供育成会、町内会、シェアハウスの学生たちによって支えられています。

参加者は初日46名、2日目38名、3日目39名でした。今年の指導者は、塾頭の西村さんを初めとして、ワーク担当の小林さん、霞さん、松本さん、青木さん。習字担当の福永さん、和田さん。そして絵画担当の千葉さん、シェアハウスの大学生によって課題に取り組みました。子供たちは各々の課題に悩んだり、考えたりしながら真剣に取り組んでいました。なかには、すべての課題を終える子もいました。特に絵画や習字は自宅では準備も大変なのでなかなか手にしない子が多いと聞きましたが、この寺子屋ではみんなと一緒にやる環境なので結構はかどっていました。子供たちの楽しそうな顔が印象的でした。

(広報委員)



立派なスイカができたよ!



畑を貸していただいた滝本様

夏まつりのスイカ割り大会に向けて、小山地区の畑をお借りして5月からスイカ作りが始まりました。スイカ栽培の体験をしながら手伝っていただいたボランティアの皆さん、ご苦労様でした。そして、夏まつり当日(7月21日)の早朝、いざ収穫! 目指すは30個と思いきや、大小合わせて90個もの立派なスイカが収穫できました。スイカまで町内会のボランティアで手作りしてしまうとは、みずき野町内会やるねえ!

(広報委員)



スイカ作りから手伝っていたボランティア親子と収穫



2018.7.28
夏休み親子里山観察会
 みずき野町内会・郷州里山の会



残念ながら、予定していた7月28日(土)の里山観察会は台風12号接近による雨のため中止になりました。その代替策として、翌日29日(日)、みずき野集会所でカブトムシやクワガタの観察会が開かれました。

郷州里山の会のオジサンたちが予め捕獲しておいたカブトムシやクワガタを展示して子どもたちに昆虫たちの生態を説明していました。

帰りには、参加賞のほかに展示していたカブトムシやクワガタをもらって子どもたちは大喜びでした！



(広報委員)



第2回みずき野敬老のつどい

多年にわたり地域の発展に貢献した高齢者と地域住民、異世代との融和と交流を深める事業として企画されております。

日時：平成30年9月17日(月)敬老の日。
 12時00分から15時00時まで。

イベント：食事、和太鼓競演、落語(立川志のぼんさん)
 ウィンドウアンサンブル演奏、リハビリ体操、子供ダンス等

場所：郷州小学校 体育館。

参加費用：無料(紅白饅頭、弁当、お茶(ペットボトル)の支給有り)。

*皆様奮ってご参加いただければ幸いです

(みずき野敬老行事実行委員会)



編集後記

今号この町内会だよりが配布される頃には暑さも和らいでいることとは思いますが、今年の夏は、7月前の早い梅雨明け、甚大な被害を引き起こした西日本豪雨、異例の進路を辿った台風12号、そして長引く猛暑と異例づくめの気象現象に見舞われました。このような環境下で夏祭りなどの準備や片付けに取り組んでいただいた皆さん本当にお疲れさまでした。

(広報委員会 都 俊生)